

1ヶ月の目標設定

前回の Chapter9 の進捗状況の検証で把握した 自分の実践ペースや力量

・会議で提案する若者と高齢者がコミュニケーションの取れる都市空間・都市施設の企画書の作成(文書作成ペース)

→1日平均4~5時間・週5日で20ページ程度

※通常の入力作業に比べてかなり時間がかかる。

図面の作成が必要の場合は1時間程度余分に時間を取る必要がある。

・会社の管理職や従事者との相談・打ち合わせ

→1日平均1時間程度・週5日で3人と打ち合わせができた。

このプロジェクトに関わる仕事は、合計で1日平均5~6時間程度である。

1ヶ月の数値目標と設定過程

会社の業務であるので、

今後も週5日の出勤日で1日平均5~6時間程度の実践時間を確保でき、企画書の作成(文書作成)の時間と相談・打ち合わせの時間を同じように取ることができる。

まず、企画書の作成は、スムーズにいけば、

1週間で20ページ作成できることになるが、

ただ、しっかりと考えながら文書を作成しなければならず、

また図面の作成が必要の場合は余分に時間がかかる可能性がある。

→目標・計画を立てる際には、1週間で進められるペースとしては、少し余裕をもって15ページ程度と想定し、換算を行なうことにする。

会議で提示する企画書は、合計70ページ程度を予定している。

現段階で企画書は20ページできているが、

4週間で60ページ分(15ページ×4週間)作成できるため、合計80ページ分になり、予定の70ページを超えることから、

会議に間に合わせるができる。

会社の管理職や従事者との相談・打ち合わせも毎日行なうチャンスはあるが、今週は思っていた以上にうまくいき、3人と打ち合わせすることができたが、これからは1人数日かけて、じっくりと根回しをすることになるだろう。そこで、1週間で2人分打ち合わせを行なっておきたい。

特に会議では管理職10人の賛同を得る必要がある。

そして、現段階で3人と打ち合わせができているが、1週間で2人ペースで打ち合わせを行なえば、会議までに10人分の賛同を得るのが間に合います。

したがって、会議までに企画書の作成も、根回しも間に合う見込みなので、目標としては、会社の会議で若者と高齢者がコミュニケーションの取れる都市空間・都市施設を企画提案し、通すことを目標にします。